

NAGANO CALENDAR

日	曜日	主な行事
12/1	木	文書配布日
2	金	青バトロール
3	土	みんなでラジオ体操
4	日	みんなでラジオ体操/地域防災訓練
5	月	
6	火	青バトロール
7	水	
8	木	
9	金	青バトロール
10	土	みんなでラジオ体操
11	日	みんなでラジオ体操/小学校資源回収
12	月	
13	火	青バトロール
14	水	
15	木	文書配布日
16	金	青バトロール
17	土	みんなでラジオ体操
18	日	みんなでラジオ体操
19	月	
20	火	青バトロール
21	水	
22	木	
23	金	青バトロール
24	土	みんなでラジオ体操
25	日	みんなでラジオ体操
26	月	
27	火	青バトロール
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	
1/1	日	元日
2	月	振替休日
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	青バトロール
7	土	みんなでラジオ体操
8	日	みんなでラジオ体操
9	月	成人の日
10	火	休館日●
11	水	青バトロール
12	木	
13	金	青バトロール
14	土	みんなでラジオ体操
15	日	みんなでラジオ体操/アンケート報告会
16	月	
17	火	青バトロール
18	水	文書配布日/協議会だより1.2月合併号発行
19	木	

● = 交流センター休館日

みんなでラジオ体操 (参加自由)
7:30~ 長野交流センター
7:30~ 草崎公会堂
7:30~ 前野お祭り広場

お知らせ

みんなでラジオ体操 実施時間の変更のお知らせ

●12月から3月まで、
長野交流センター・前野会場・草崎会場の
**全会場で開催時間が毎週土・日曜日、
AM7:30~になります。**

年末年始の12/31(土)と1/1(日)は
ラジオ体操お休みです。

ラジオ体操
冬時間 7:30~
みんなで体操しよう



緑十字機不時着を語り継ぐ会作成の 紙芝居が交流センターに寄贈されました

同会で100部作製したうちの1部を交流センターへ寄贈していただきました。地元の話、平和を語り継ぐ手段として、子供会やサロンなどの地域活動にぜひご活用ください。貸し出しについては交流センター職員にお声かけください。

みんなで話そう!『南部認知症家族の交流会』

認知症の方を介護されて戸惑いや困り事はありますか?日々の介護での悩みや不安、迷いを話し、聞きあうことで、少し気持ちが軽くなります。

交流会には、すずかけヘルスケアホスピタルの看護師・作業療法士の方達にもご参加いただけます。看護師からは「認知症の方への接し方のポイント」をお話いただけます。また、作業療法士と一緒にストレッチ体操も行います。お話や体操を通してご家族の気持ちが軽くなった、リフレッシュの機会になればと思います。ぜひお気軽にご参加ください。

日程: 12月21日(水) 時間: 10:00~11:30

場所: 南交流センター(1階和室)

事前申し込み必要、無料

申し込み先: 磐田市南部地域包括支援センター ☎: 0538-36-8900



磐田市地域選抜グラウンド・ゴルフ大会

長野地区予選の結果報告

10/23(日)長野交流センター芝生グラウンドで、グラウンド・ゴルフ大会地区予選を開催しました。接戦の結果、来年3/11開催の本大会に下記4チームが出場することとなりました。

チーム名	氏名(3名1チーム)		
長野チーム	大橋 美智子 (前野)	井上 研一 (白拍子)	寺田 正幸 (小島)
コスモスチーム	神谷 サナエ (真光寺)	竹山 美代子 (前野)	澁谷 智子 (白拍子)
ブラチナチーム	鈴木 正宣 (白拍子)	鈴木 敏光 (前野)	佐藤 公子 (長須賀)
菊チーム	山田 郁乃 (前野)	加藤 絹代 (小島)	飯田 光代 (前野)

お礼 11月後半の土日は、長野交流センターでイベントが続きました。おかげさまで大盛況でした。近隣の皆様にはご理解ご協力をいただき、感謝申し上げます。

休館のお知らせ

基本月曜日が休館日ですが、年末年始12/29(木)~1/3(火)、また1/9(月)~1/10(火)は休館です。

次月号について

1月初旬は文書の配布がありません。次回の協議会だよりは1/18の発行で、1月と2月の合併号になります。良い年末年始をお過ごしください。

交流センターより



全戸
配布

長野地域づくり協議会だより



2022.12.1発行 12月号

長野交流センター
Instagram 始めました!



講座や催しなどの情報や、地域の情報を発信していきます。

長野地域づくり協議会事務局
公式ライン 始めました!



協議会の情報を主に発信していきます。

(事務局) 長野交流センター

✉nagano-koryu@tiara.ocn.ne.jp

Tel 32-5421 / Fax 32-8022

※左のQRコードよりInstagramや

公式ライン、または磐田市HPに

カラーで掲載しています

磐田市HP上で検索または、上記QRコードより確認

1/15(日)9:30~
アンケート結果
報告会を開催

中学生以上全住民アンケート

この報告会は、長野地区の方、関係する方々、どなたでも参加していただけます。アンケート結果から皆様と『これからの長野』について考える会です。

日時: 令和5年1月15日(日)

受付 9:15~

報告会 9:30~11:30

会場: 醍醐荘 (磐田市浜辺155)

定員: 100名 事前予約者のみ(役員も定員に含まれます)

内容: アンケート結果の報告

長野地区の現状説明、アンケート結果の概要、
地域活動の過不足ランキング、必要な地域活動の解決事例紹介 など

※席の準備がありますので、参加をご希望の方は、12/17(土)までに長野交流センターまでご連絡願います。

連絡先: 長野交流センター Tel 0538-32-5421 (火~日曜日までの9:00~17:00まで)



報告会以降、3月までに今回の実施したアンケートの結果をまとめた報告書を全戸に配布します。冊子をもとにご家族や近隣の方と地域について話をするなど、これからのよりよい地域づくりに広くご活用ください。

醍醐荘で、円卓を
囲んで、報告会を
実施します。



みんなで
話そう!
長野のこと

静岡新聞ネットニュースより抜粋 11/23

～ 住民主体で課題解決を 磐田で自治シンポジウム パネル討論や講演も ～

磐田市はこのほど、小規模多機能自治シンポジウムを市民文化会館かたりあで開いた。パネル討論などを行い、住民主体で地域課題を解決する自治のあり方について意見交換した。市は2015年から、地域づくり協議会など小中学校区単位の住民自治組織に交付金を託し、防災や福祉、交通安全など、各地域の裁量で課題解決に活用してもらう自治の仕組みを推進している。こうした小規模多機能自治への理解を深め、市民の参画意識を高めようとシンポジウムを企画した。全国の市民活動を支援する「人と組織と地球のための国際研究所」の川北秀人代表による基調講演や、市内外の団体の実践事例報告※も行われた。 ※事例報告で長野地区のアンケート実施の発表をしました。



市内会長と実行委員の大橋大輔さんが発表しました。写真の提供は実行委員の浅井一希さんより。

【龍門館教育 家庭での読書の推進（読書）】

第2回校内ビブリオバトルをやったよ

10月31日、11月1日、4日の朝の活動時に、第2回校内ビブリオバトル大会が開催されました。今回は、各学年の子供たちに配るアンケートも図書委員がパソコンで作成し、当日の司会も、子供たち中心で会を進めました。各学級の代表者は、自分のおすすめ本を見せながら堂々と本の紹介をしていました。今回は1年生もビブリオバトルデビューしました。子供たちは、おすすめポイントを分かりやすく伝えたり、クロームブックで画面を見せながら紹介したりしていました。回を重ねるごとに、紹介のしかたも工夫されていて、感心します。今回は、司会者の6年生が、自分の感想も入れながらビブリオバトルの結果を放送で発表しました。子どもたちの振り返りからは、「いろいろなジャンルの本で、どれもおもしろそうでした。」「今度こそクラスでのチャンプ本に選ばれたいです。そのために、テレビで発表している人やクラスでいいなと思った人の発表の仕方を参考にして、今度は発表していきたいです。」など、ビブリオバトルを楽しむ様子や、「次は、こんな風に紹介したい」という思いが伝わってきました。

「読書の秋」です。御家族で読書を楽しみ、お互いに読んだ本の魅力などを紹介し合ってみてくださると嬉しいです。

長野小学校ホームページ
右のPRコードを読み取ってご覧ください。



ビブリオバトルとは
本を紹介するコミュニケーションゲーム。参加者がそれぞれ自分が読んで面白かった本について紹介し、参加者全員でディスカッションする。参加者全員の本の紹介とディスカッションが終わった後、一番読みたいと思った本（チャンプ本）を投票で決める。（インターネット検索より引用）



●●●前号でお知らせいたしましたが、12/11（日）は長野小資源回収です。ご協力よろしくお願いします●●●

「服のチカラ」プロジェクト、発送完了！

11月14日（月）、奉仕委員により夏服184着、冬服52着、ベビー服550着を分別・発送し、本年度の活動が終了しました。

集まった子供服は難民キャンプで暮らす世界中の子供たちに届けられます。南部中と地域の皆様のおかげで取り組んでいる「世界貢献」…今年も多大なる御協力をいただき、ありがとうございました！



11月6日（日）第2回資源回収を実施しました！



品目		重量 (kg)
古紙	新聞紙	10,100
	雑誌	4,080
	段ボール	2,130
	牛乳パック	200
空き缶		236
古布		280

・回収物収益 116,160 円①
 ・磐田市古紙等資源集団回収 事業奨励金 68,100 円②
総収益 ①+② 184,260 円

地域の皆様の御協力で得た収益は、部活動や学校設備の充実のために活用させていただきます。
 第3回資源回収は、令和5年2月5日(日)【予備日：2月19日(日)】です。よろしくお願いします。

南部中ホームページは下記QRコードより！ 南部中のHPより気になった記事が…



『はいよ24日（木）は「みなみが野学府お弁当の日」です！みなみが野学府近くのスーパーの皆さんが、私たちのお弁当作りを熱く応援してくれています！…南部どっさり市では、野菜を使ったレシピを持って帰れるようにたくさん置いてあります。』…中学校に確認したところ中学生は自分でお弁当を作って持参する日だそうです。早起きしてお弁当作りを頑張ったのでしょね（*^^）v



【園目標】心やさしく 自分ので やりぬく子 元気な子・仲良くする子・考える子 ー お楽しみいっぱいのお秋！ ー

観劇
お誕生会のお楽しみとして、人形劇団「じゃんけんぼん」の人形劇を観ました。各クラスでも、劇遊びを楽しんでいる毎日。よい刺激をもらいました。



農高生とお芋ほり

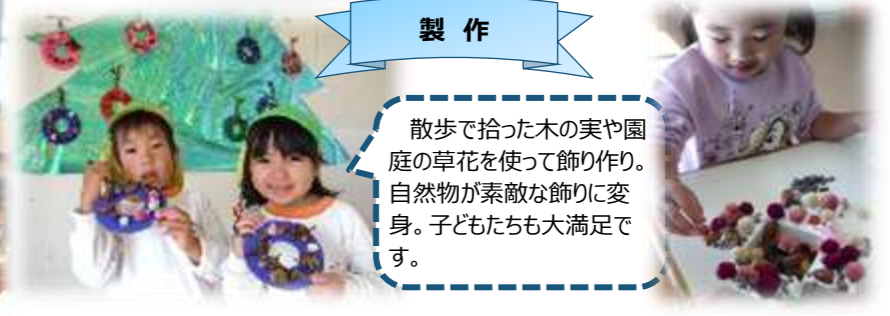
交流会の終わりには、ペアの高校生から毎回手紙をもらえるのが楽しみです。



農高が地域の方にお借りしている畑にて、お芋掘りをしました。畑の土は柔らかく、素手で掘ることができます。土の感触を楽しみながら、たくさんのお芋を収穫しました。「天ぷらがいいな」「焼き芋にしたい」などと家で食べることを楽しみにする声もあちらこちらから聞かれました。

製作

散歩で拾った木の実や園庭の草花を使って飾り作り。自然物が素敵な飾りに変身。子どもたちも大満足です。



講演会：「住み慣れた我が家でいつまでも」

～在宅医療・介護の現状を知る～

南部地区に本年、「えん在宅医療クリニック」を開業した安間章裕先生と、南部地区の「訪問看護ステーションいわた」の長瀬由美所長をお迎えして、講演会を開催しました。講演の最初に安間章裕先生から、「人生の最期をあなたはどこで迎えたいですか」の質問があり、参加された方は、「慣れ親しんだ自宅で最期を迎えたい」との回答でした。そして、会場の多くの方がうなずいていました。しかし、現実には1割の方しか自宅で最期を迎える事が出来ないとの事でした。

大切な家族の希望なら叶えてあげたいが、末期の介護や看護は非常に難しく大変であるため、安心・安全な医療機関を選択せざるを得ないのでは無いでしょうか。そんな現実、一筋の光を示してくれるのが、在宅医療なのです。では一体、在宅医療とは、どのようなものなのか？

【訪問診療とは】
 ・お医者さんが定期的に来て、患者さんの生活・人生を総合的により良いものにする。
 ・医師だけでなく、看護師、薬剤師、理学療法士、栄養士が訪問し、総合的にチームでサポートをする。
 ・在宅医療でも検査が受けられる（血液検査、エコー、心電図）。
 ・通院が大変な方、症状に関係なく誰でも受けられる。

在宅医療
 ↓
 【訪問看護とは】
 ・健康維持や治療のためのお手伝いをする。
 ・リハビリのお手伝いをする。（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士もサポート）
 ・日常生活のお手伝いをする。
 ・認知症やこころの病気の看護をする。
 ・看取りのお手伝いをする。

質問に答える参加者 「住み慣れた我が家でいつまでも」大切な家族の希望を叶えることができます



【福祉委員さんの声】
 ・病院に入院し最期を迎える前に、「家に帰りたい」と言っていた母の言葉が忘れられません。いま思えば、私自身その時は、在宅医療など頭にもうかばなくて残念に思いました。
 ・在宅医療が身近なものに感じられました。受けられる事も明確に示していただき分かりやすかったです。家族に必要なとき利用してみたいと思いました。

